

まちのニュース カメラアイ ～地域のお話をお届けします～

新旧銘柄食べ比べ

和寒小学校5年生児童が、今年自分たちで栽培したお米の試食を行いました。

5月の田植え、9月の稲刈り、11月の脱穀・精米の一連の体験をしながら「しおかり」「ゆめぴりか」を育ててきました。

試食会では、「ゆめぴりかはしおかりより甘く感じた」と新旧銘柄の違いを感じることでできた授業になりました。



12/13
(金)

12/17
(火)



和寒の未来を考える会

和寒小学校6年生児童が、奥山町長に振興策などを発表する「和寒の未来を考える会」が行われました。

6年生の総合的な学習として何ヶ月もの時間を使い、研究と発表準備を進めてきました。この日の授業では8班の発表がありました。

発表では、観光振興や農業を中心とした産業体験、特産品販売施設のほか、暮らしに関しては高齢者と子どもが交流できる施設についての提案がありました。

奥山町長からは、「今日のようなことはこれからも考えてほしい」と話されました。

保育所にサンタクロース

近藤組、コンドー興産、H&Mのグループ3社が、保育所利用者とこども館の小学生にクリスマスケーキをプレゼントしました。グループ共同の地域貢献活動で、サンタクロースやトナカイの姿をした社員が登場し、子どもたちを楽しませていました。



12/17
(火)

12/23
(月)



安心・安全を願って

歳末における防犯意識向上のため、地域安全活動が和寒町生活安全推進会議、防犯協会のほか交通安全協会や交通安全指導員など多くの団体が協力して行われました。

この日は、町内のコンビニや金融機関などの事業所を訪問し、啓発グッズを配布したほか、市街地の街頭においても広報車による広報や啓発物資の配布を行い、防犯を呼びかけました。

12/23
(月)~



ステップアップ冬休み教室

12月23・24・26日の3日間、公民館で「ステップアップ冬休み教室」が実施されました。この教室は、毎週木曜日に小学校を会場に実施している放課後学習の一環で、1~3年生の20名が参加しました。沓澤教育長の励ましの言葉を受けて、9時半の開始と同時に、3日間自分たちの用意した宿題やドリルを思い思いのペースで学習に励んでいました。

鏡もちをいただきました

北ひびき農業協同組合 西本護代表理事組合長から、令和2年の出来秋を祈願しての鏡もち(45kg)を寄贈していただきました。

鏡もちは上から赤・白・緑の三段になっており、赤は「太陽」、白は「人」、緑は「大地」を表しています。

いただいた鏡もちは、役場正面玄関で12月27日から1月10日まで飾りました。

12/27
(金)



1/9
(木)



寒さなんてへっちゃら!

1月9日(木)、子育て支援センターこども館で小学生を対象にした、「雪中レクリエーション」を開催し、子どもたちは晴天の中元気に本格的な雪合戦や宝ひろいを楽しみました。雪合戦では、シエルター用のコンパネを(株)橘組から貸与いただき、お昼には土別地区更生保護女性会和寒分区の方々に作って頂いた熱々の豚汁に舌鼓を打ち、更にはジュースとお菓子の差し入れもいただいて、参加した子どもたちは、楽しい冬休みの1日を過ごしました。

110番 通報訓練

交通安全少年隊12名が参加し、1月10日の「110番の日」にちなんで、110番通報訓練が町民センターで行われました。

和寒駐在所の佐藤所長と川口巡查長の指導で、不審者を発見した時や交通事故に遭遇した時などの通報訓練、事件が起きた時に警察の鑑識がおこなう指紋採取について体験しました。参加した隊員たちは真剣な面持ちで訓練に取り組んでいました。



1/12
(日)